

# 2022 謹賀新年



新年あけましておめでとうございます。

旧年中は格別のお引き立てを賜り、誠にありがとうございました。

本年も従業員一同、安全を第一に、快適で楽しい旅をお客様にお届けして参ります。

2022年が皆様にとって良き年となりますようお祈り申し上げます。

今後とも変わらぬご愛顧を賜いますよう、何卒よろしくお願い申し上げます。

2022年 元旦 中山観光自動車株式会社





# 迎春

## 中山観光・季節のおはなし・旅便り



## 号

皆様にとって明るく希望に溢れた年になりますように 今年もよろしくお願ひ致します

2022年が始まりましたね。新型コロナウイルスが日本で拡大してから2度目の年越しとなりましたが、皆様はどのように新年を迎えられたのでしょうか？今年の干支である「寅」は、その力強さから慶除けや決断力の象徴とされています。昨年は大変なこともたくさんあったと思いますが、力強くたくましい「寅」のめでたさで、幸せいっぱいのにしにしたいですね。

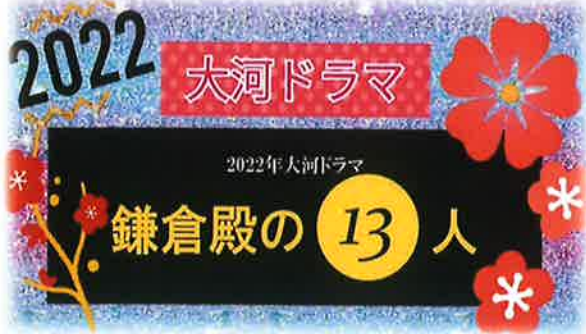
一昨年まで毎年300万人以上が初詣に訪れていた東京の明治神宮は、昨年コロナ禍で自粛した大晦日から元旦にかけての終夜のお参りを再開！明治神宮の人出は昨年に比べると98%増加だったそうです。

三重の伊勢神宮では172%、愛知の熱田神宮では253%それぞれ増加し、いずれも2020年の新型コロナウイルス感染拡大前とほぼ変わらぬ人出となり福岡の太宰府天満宮で214%増加するなど、全国の初詣の人出は、昨年に比べて大幅に増加。

また、今年御開帳を迎える長野市の善光寺は、年をまたいで参拝する二年参りで賑わい、去年は善光寺の職員が突いた除夜の鐘も、今年は感染状況の落ち着きを受け、参拝者が鐘を鳴らすことができました。







## 2022年の大河ドラマは「鎌倉殿の13人」

1月9日(日)よりスタートします!

第61作目の大河ドラマ・タイトルの「鎌倉殿の13人」の主人公は鎌倉幕府2代執権・北条義時で小栗旬さんが演じます。

のちに鎌倉幕府を開いた源頼朝は十三人の家臣団に支えられていました。頼朝の死後、鎌倉幕府内では

内部抗争を繰り返しますが、この時最後に残ったのが北条義時です。

平安時代末期から鎌倉時代初期を舞台に、野心とは無縁だった義時がいかにして武士の頂点に上り詰めたのか?を描いていきます。

1979年に放送された『草燃える』以来の時代設定で、どのような物語になるのかとても楽しみです。

脚本は新選組や真田丸を担当した三谷幸喜さんです。

三谷幸喜監督のお言葉に「最高的大河ドラマに!!」という意気込みが感じられました(o^-^o)ニコ♡

### 北条義時とは?

- ・北条義時は北条時政の次男で、北条政子の弟。
- ・義時が生まれた時、北条家は伊豆の豪族だった。
- ・当時は、政治の実権が公家から武家へと移り変わろうとしている時代。
- ・平治の乱では皇室・摂関家の争いに源氏と平氏がそれぞれ争い、平氏が味方に付いた後白河上皇側が勝利!
- ・源氏の総領だった源義朝(頼朝の父)は敗走中に殺害される。
- ・その頃、伊豆の地では、北条義時は家族でのんびりと暮らしていたところ伊豆蛭ヶ島に流された源頼朝を監視する役目を命じられる⇒北条一族と源氏の関りはここから始まったとされる。



13人の名前ご存じですか?

13人覚えるのは大変ですよ〜

語呂合わせは

ひきよしかず (比企能員)	ほうじょうときまさ (北条時政)
かじわらかげとき (梶原景時)	ほうじょうよしとき (北条義時)
わだよしもり (和田義盛)	はったともいえ (八田知家)
なかはらちかよし (中原親能)	あだちかげもり (安達影盛)
にかいどうゆきまさ (二階堂行政)	みうらよしずみ (三浦義澄)
おおえひろもと (大江広元)	あだちとうもと (足立通元)
	みよしやすのぶ (三善康信)

ひかわなにおさんのほべったはあみあみ(o^-^o)ニコ♡

北条家に興味を持っていたという脚本家の三谷幸喜さん。

その中で、白羽の矢が立ったのが義時でした。

もともと伊豆の小豪族にすぎなかった北条家。この地に源頼朝が流刑になったことが、義時の人生を一変させます



脚本家・三谷幸喜さんのアイデアなんですよ

三谷作品の魅力はエンターテインメント

(o^-^o)ニコ♡

どんなドラマに仕上がるのか?楽しみです

ね





# 運転手さんのご紹介

今回は運転一筋 勤続33年目統括主任の羽田好志さんです

勤続30年・・・表彰されました。  
(o^ー^o)ニコ おめでとうございます



コロナ禍から2年・・・今はまだコロナウィルスの影響で  
観光バス自体まだ完全には戻りきっていませんが、ドライバーさんの思いは・・・

コロナ禍で観光バスの需要が減り厳しい状況が続く中、自宅待機が続き、不安を抱えた時期もありましたが、昨年オリンピックが開催され、大会関係者の輸送のために全国のバスが東京に集結。1日最大 2000 台の観光バスが動きました。中山観光バスも自分を含めて7人が2週間から20日間に渡りオリンピック輸送に携わりました。選手村や競技会場はセキュリティが厳しく、本人確認のバスが必要で、業務にあたっている時はバスから降りることはできなかったのですが、車内からオリンピックのムードを感じることができ、この先の人生においてもなかなか携われないかと・・・オリンピックをバス輸送という部分でのサポートができたことは良い経験となり、お仕事がある有難さや感謝の気持ち・・・いろんな思いがこみあげてきました。今後もひとつひとつの仕事をおもてなしの心を忘れずに安全運転で務めてまいります。

22歳の時に大型二種免許を取得  
運輸の仕事からスタートし観光バスの運転手になりました・・・気が付いたら30年も経過・・・後輩たちを指導しながら日々の乗務に励んでいます



中山観光の高倉健さん  
似ていると思いませんか

生流さんが安全に横断できるように見守っています

## 乗務員・社内の様子



待機中はお掃除



社内清掃

